

学園便り

Vol.110

私の研究テーマ 2~5

留学してみよう 6~7

—短期語学研修—

TOPIC 8~9

大学祭／奨学・奨励賞授与式／父母懇談会／
東北海道国立三大学体育大会／北海道地区大学体育大会／全国国立工業大学柔剣道大会

お知らせ 10~12

ものづくり工房から／KITeco(環境保全学生委員会)から／
学生よろず相談室から／ピア・サポーターから

サークル紹介 13

総合美術研究会／奇術研究会

学事日程 14

NEWS
MAKING



私の研究テーマ



機械工学科 准教授 林田 和宏

学生のみなさんは、日々何らかの形で自動車やオートバイのお世話になっていますよね？私の研究対象は、それらの動力源である「エンジン」です。エンジンは、ガソリンや軽油といった燃料の燃焼熱による気体の膨張を利用して仕事を行います。燃料はエンジン内部の狭い空間にごく短時間で燃えなければならず、その燃焼性は排気ガスや燃費に直接影響します。地球環境改善のため、更なる排気ガスのクリーン化と

燃費の向上を実現するためには、エンジン内で燃焼がどのように行われているかを把握し、それに応じて如何に燃焼を制御するかが重要となります。そのために、各種燃料の燃焼特性の解析、液体燃料の微粒化技術やエンジン計測技術の開発といった基礎的な研究を実施しています。また、低温下におけるエンジン性能改善や次世代燃料のエンジンへの

適用など、実際の自動車用エンジンを使用した応用的な研究も行っており、基礎と応用の両面から研究を進めています。



研究で使用するトラック用ディーゼルエンジン



社会環境工学科 教授 渡邊 康玄

川と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。水が流れているところとか自然の残っている場所、あるいは釣りや散策、ランニングといった普段の川を頭に描き出されたでしょうか。あるいは、集中豪雨などの報道で水害や濁流といったイメージを持たれたでしょうか。川は、穏やかな顔だけではなく私たちに牙を向く場合もあります。洪水の時、川には水だけではなく土砂や流木が大量に流れ、被害を大きくして

います。

私たちの研究室では、洪水が発生した場合の土砂や流木の挙動を明らかにしてどのような場所が危険になるか、さらにはどのようにその危険を回避できるかを研究しています。また、川は陸域と水域の接点として自然環境にとって重要な場所でもあります。川の防災を考える場合には、このことを除外して考えることはできません。このため、自然環境の保全と河川の防災についてどの

ように調和させるかといった研究も、重要なテーマとなっています。



電気電子工学科 准教授 植田 孝夫

電力システムをはじめ、人間が作り上げた多くのシステムは年々大規模・複雑化しています。そこでこのようなシステムを安全に運用するために、コンピュータによる自動化技術が導入されています。しかし、単純なことは自動化できても、システム全体の状況を把握し、総合的な判断を行って最終決定する部分は自動化できません。人間(運転員)が行います。今後システムの自動化がどのように進んでも、総合的判断や最終

的決定は人間が行うでしょう。もし、人間の状況把握や判断に誤りがあれば、大規模な停電など、私たちの社会に重大な影響を与えます。したがって、人間の状況把握・判断・意思決定過程を高度にサポートするシステムが必要です。

当研究室では電力システムを対象に、コンピュータ・シミュレーションやグラフィックス、またインターネット技術を用いて、人間の状況把握・総合的判断・決定を高度に支援するシステムの研究

開発を行っています。



情報システム工学科 准教授 早川 吉彦

学科の最も新しい教員です。私は医療系大学から移りましたので医療との連携で研究を続けています。まず表在性血管イメージングは、保健管理センターの本田医師と辻看護師から興味深いコメントをいただいて継続中です。学生さんはバイオメトリクスとしての興味が強いようですが。また頭頸部X線CT像で雑音軽減、計測精度及び領域抽出の実験を行っています。さらに機械の大橋先生に刺激され、ポロノイ図によ

る腫瘍細胞の増殖と死の表現を試みています。他にCTやMRIの3次元表示や顔画像処理に取り組み、機械工学科や臨床の先生方とはバイオダイナミクス研究の準備中です。これに関連して、共同研究者、ドイツ・ハンブルグ工科大のDr. Cornelia Koberが9月にSVBL招へい研究員で滞ります。

最後にポリシーをひとつ引用します。私と同じ東京歯科大から慶応義塾大医学部に移った坪田

一男は「理系のための人生設計ガイド」の中で書いています。「楽しくなければ研究じゃない」そして「人の可能性を拓く」と。大変影響されてきました。

さて古屋・北見医師会長らの期待に応えるべく、この夏もがんばりたいと思います。

私の研究テーマ



ホウ素を用いる反応—資源の有効利用と環境への配慮—

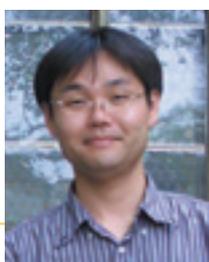
バイオ環境化学科 准教授 星 雅之

有機ホウ素化合物は、炭素—炭素二重結合を有するアルケンや炭素—炭素三重結合を有するアルキンから位置及び立体選択的なヒドロボレーション反応（水素—ホウ素結合がその多重結合に付加をする）を経て定量的に調製することができる。私の研究テーマは、この有機ホウ素化合物のホウ素—炭素結合の独特の反応性を利用する新規な有機化合物及び有用な有機金属化合物への効率的な変換を行うことである。どちらの変換も有機ホウ素化合物の有機基をそのまま目的生成物に導入させるので、その有機基はヒドロボレーション

反応の高い選択性を受け継ぐことになる。後者の変換では、有機ホウ素化合物とは異なった反応性をもつ有機金属化合物が得られるので、その金属—炭素結合の反応性を利用することにより、有機ホウ素化合物とは異なった反応を成し遂げることが可能である。また、これら一連の反応を一つのフラスコ内で連続して行うことができる利便性がある。

従って、有機ホウ素化合物は(1)非常に高い効率性をもって位置及び立体選択的な分子構築に利用できる(資源の有効利用)、(2)毒性が低く、後処理によって無害なホウ酸に変換

できる(環境にやさしい)。また、フラスコ内での連続反応は、途中で中間生成物を取り出す操作が必要ないので、それに伴う有機溶剤やエネルギーの使用を軽減することができる(環境への配慮)。このようにホウ素を用いる有機合成は、資源の有効利用、環境にやさしい、そして環境への配慮が可能な方法である。

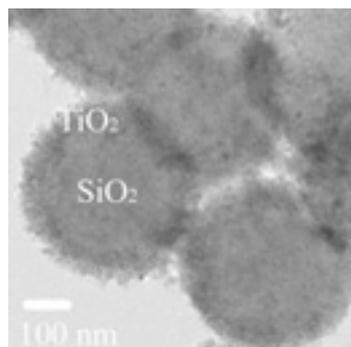


マテリアル工学科 助教 大野 智也

一般的に、物性は物の大きさや形状に関わらず一定だとされています。ところが、ある大きさ以下になると、それら通常変わらない物性が変化することが知られており、この現象を量子サイズ効果と呼びます。近年様々な材料において、量子サイズ効果により物性が向上するといった報告があります。例えば、皆さんの使用している携帯電話に実装されている積層コンデンサの材料であるチタン酸バリウムでは、量子サ

イズ効果により誘電特性が向上するため、更なる高性能化が期待できます。ところが、実際に量子サイズ効果を利用してデバイスを作製することは、粒子のハンドリング(凝集や付着といった問題点)といった観点から、非常に困難だとされています。そこで我々の研究室では、容易にハンドリング可能で量子サイズ効

果を利用できる新規材料作製のため、サブミクロンサイズのコア粒子にナノレベルで機能性材料をコーティングする技術について研究を行っています。



シリカのコア粒子表面に光触媒材料であるチタニアをナノコーティングしたハイブリッド粒子のTEM観察画像

分析哲学

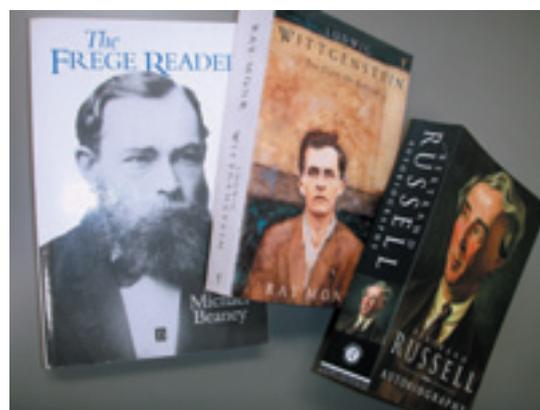
共通講座 准教授 山田 健二

哲学の取り扱う話題は多岐にわたり、そのスタイル、もしくは「流儀」もさまざまです。禅問答のように謎めいたスタイル、難解な語彙をちりばめて読者を煙に巻くスタイル、意外なロジックを展開して読者を驚かせるスタイル等々。

それぞれに魅力的ではありますが、現在主流のスタイルはむしろ、不要なレトリックを排して、問題領域と関連する用語を厳密に定義し、テーゼを設定し、論証していくというものです。「おそ

よ表現できるものは明晰判明に表現できる」とは、この流派の「開祖」の一人、ウィトゲンシュタインの言葉です。問題がこんがらがってみえるところでは、それは問題の表現方法が間違っていると彼は考えます。問題を「明晰判明に」表現するには、絡みあっている事柄を解きほぐし、細分化していかなければなりません。話題は

何であれ、問いを「明晰に」立てていくこのプロセスこそが、「分析哲学」と呼ばれているものです。

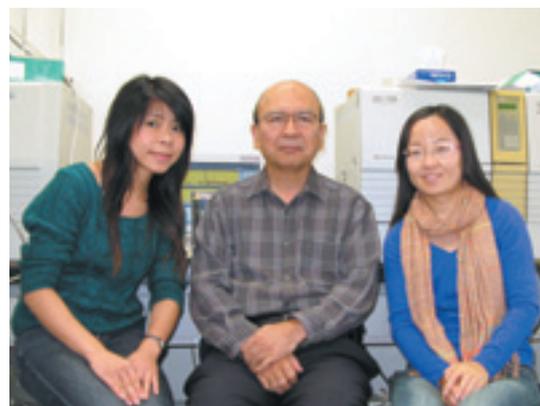


国際交流センター 教授 山岸 喬

センターでは日本語研究、英語研究の他、国際的な交流を生かして健康に役立つ機能性食素材について研究している。博士後期課程、博士前期課程の2名の留学生在が中国産マイカいの食の機能性評価、化粧品素材としての研究に取り組んでいる。

すでに、中国産マイカイは日本産ハマナスと成分の違い、遺伝子の違いなどについて証明している。また、香り成分についても解明で

き、種々の商品化が検討されている。



大学院前期
林心盈さん

大学院後期
薩仁高娃さん

留学してみよう

中国語学研修で感じたこと

機能材料工学科4年 結城雄大



僕は、3月1日から3週間、中国のハルピンで語学研修に行ってきました。

僕は中国語を全く習ったことはなく、簡単な会話すらできませんでしたが、中国語が書かれた紙や本を見ながら一生懸命自分の伝えたいことを話しました。

すると、現地の方々も真剣に聞いてくれて、親切にわかる言葉で教えてくれたので、言葉がわかるとはこんなに楽しいものなんだ！とすごく感動したことを覚えています。

現地での授業はついていくのがやっとでしたが、頑張れば頑張るほど、先生の言っていることがわかりまし

た。授業中に一番嬉しかったことは、先生の言ったジョークがわかって、みんなと一緒に笑えたことです。日本では友達や先生と笑いながらおしゃべりをするという、ごく普通なことが、中国では特別なことに感じました。

また、現地で日本語を勉強している学生とも交流があり、その学生の努力に驚かされました。1ヶ月で日本語の教科書をボロボロにするくらい勉強していて感心させられました。



中国に行って一番に感じたことは、言葉は違っていても、伝えようとする気持ちが大切だということです。僕はこの留学をきっかけに、中国語と英語の勉強をするようになりました。今では、中国語の会話が少しずつ出来るようになり、本学に在学している中国人留学生の方と簡単な会話ならスムーズに出来るようになりました。皆さんもぜひ、自分の可能性を広げるため、留学してみたいかがですか？

初めての海外

土木開発工学科4年 山田一輝



私は2007年3月、アメリカ ニュージャージー州のラザフォード市にあるFelician Collegeで約4週間、英語を学んできました。ラザフォード市は治安もよく自然の多い住みやすい所でした。これが初めての

海外経験であった私にとって英語で行われる中身の濃い授業は本当に大変なものでした。相手の言っていることがわからないし、自分の言いたいことが伝わらない。それでも毎日充実した生活を送れたのは暖かく見守ってくれたクラスメイトや先生方のおかげでした。この4週間で多くの人に出会い、接することにより今まで見ていた世界とは、一味も二味も違うものを体験し、多くの影響を受けれたと思います。そして「世界は広い」ということを実感した瞬間でした。

これをきっかけに「もっと世界を知りたい」と強く思うようになり、去年の夏には韓国語を学びに韓国へ、今年の春には英語を学びにフィリピンへ行きました。海外に出れば、大



変なことや辛いことはたくさんありますが、それ以上に得るものは大きいです。これからも海外で得たものを忘れず、世界に目を向けていきたいと思えます。



カナダでの語学研修

電気電子工学科3年 瀬田純己



カナダでの経験は、私のすべてを変えたと言ってもいい。この経験は、多くの「感動」や「きっかけ」をくれた。

研修中に、留学生同士でセイリングをしながら交流をする機会があり、私は中国人の方達と交流をしたが、彼らの流暢な英語に比べて、私の英語は、発音が悪く、簡単な表現のみの、つぎはぎの英語だった。しかも、英語の学習歴は、私とほとんど同じだった。英語が話せない自分がとても悔しかったが、同時に中国人に興味をもち始めたのであった。この経験が後に、中国の語学研修に参加するきっかけとなった。

そして、研修の終盤には、先生たちは、私たちのためにサヨナラパーティを開いてくれた。一人一人名前を呼ばれ、卒業証が渡されたのだが、私の名前が呼ばれたとき、思わず涙してしまい、止まらなかった。この

研修生活が終わってしまうのはとても嫌で、せつなく出逢った人々と別れるのがとても辛かったからだ。

この研修はとても有意義に過ごすことができた。カナダで出逢った人々、国際交流センター、引率の先生、そして私の無茶苦茶な願いに応えてくれた両親に深く感謝したい。



TOPIC

第46回 北見工業大学大学祭 日程 平成20年6月21日(土)、22日(日)

ステージ企画

- ・さわってサワッて何でしょう
- ・軽音楽部LIVE ・よさこい薄荷童子
- ・のど自慢 ・激走三輪車レース
- ・ロシアンフードファイト
- ・ミス&ミスター工大
- ・ダンス大会 ・ビンゴ大会



各種イベント

- ・奨学・奨励賞授与式
 - ・キャンパス公開ツアー
 - ・24時間たすきリレー
 - ・餅つき
 - ・FCカート試乗会
- 今年は時々小雨も混じるあいにくの天気でしたが、多くの方に来場していただき大いに盛り上がった2日間でした。
- 21日には父母懇談会（北見会場）が行われました。

24時間たすきリレー

第5回24時間たすきリレーが20日（金）、21日（土）に本学陸上競技場で行われました。今年839週（335.9km）と記録を伸ばすことができました。

参加人数は169名（一般参加者149名、陸上部20名）で、最も多く周回したのは陸上競技部池田祥太くんで95周（38km）でした。



キャンパス公開ツアー

普段、学外の方が目にする機会の少ない、本学で行われている研究の内容をやさしく楽しく紹介するものです。

9つのテーマが設定され、スタンプラリー方式で参加者は自由に研究室を訪れ見学しました。

テーマは以下のとおりです。

- ・QVICで超立体視
- ・地球自転の力を体験してみよう
- ・LSIの中をのぞいてみよう
- ・画像で見る私たちの“からだ”の形と機能
- ・光学ワンダーランド
- ・リモンで発泡スチロールを溶かしてみよう！
- ・クリーンなエネルギーを学んで、化学で遊ぼう！
- ・ナノの世界を覗こう
- ・ロボコンデモンストレーション

平成19年度 奨学・奨励賞授与式実施される

学業の奨励を目的に設けられた奨学・奨励賞授与式が6月21日(土) 大学祭のプログラムの一つとして行われ、学業成績・人物ともに優れた学部及び大学院の学生27名が受賞しました。

特設ステージを会場に多くの来場者が見守る中で行われました。授賞式では鮎田学長から賞状と副賞が一人ひとりに授与されました。受賞者は次のとおりです。



学 部	学 科	1 年 次	2 年 次	3 年 次
	機械システム工学科	河合 信志	渡部 佑貴	米山 一豊
電気電子工学科	高橋 直也	山崎 桂輔	柴山 侑子	
情報システム工学科	村上 優太	山村 英慶	志摩 優希	
化学システム工学科	忽滑谷聰将	小林 優太	松原 慎治	
機能材料工学科	曾我部瑤介	安藤 雅郎	榎本 洋一	
土木開発工学科	今岡 永	栗栖 嵩	川原 智	
大学院博士	専 攻	1 年 次		
	機械システム工学専攻	遠藤 涼平		
	電気電子工学専攻	草野 兼司		
	情報システム工学専攻	柳原 隆幸		
	化学システム工学専攻	濃屋 悟		
	機能材料工学専攻	對馬 慎也		
土木開発工学専攻	李 昕宇			
大学院博士	専 攻	1 年 次	2 年 次	
	システム工学専攻	推薦なし	酒井 大輔	
物質工学専攻	白 俊 玲	佐藤 勝		

父母懇談会（春季・北見）を開催

平成8年度から実施している「父母懇談会」は、例年、春季には札幌で開催していましたが、今年度より大学祭の開催に併せ本学を会場として、6月21日（土）に開催し、当日は、全国から142組198名の父母の参加がありました。

まず始めに全体説明会において、鮎田学長から挨拶があった後、田牧副学長からは「本学の教育及び就職状況等」について説明がありました。また、学生後援会会長からは、後援会の活動状況が報告されるなど、様々な情報が父母に提供されました。

その後、各学科・専攻に分かれた個別面談では、各学科の教員が対応し、父母からは修学状況、就職等について質問が出され熱心なやりとりが交わされました。

また、説明会場前においては、昨年3月に大学認定商品となった菓子「雪まりも」の他、大学関連グッズの販売を行い、参加した父母からは大好評を得ました。



全体説明会の様子

第40回 東北北海道国立三大学体育大会終わる

5月24日（土）、25日（日）の両日、本学を会場に東北北海道国立三大学体育大会（通称「道三」）が行われました。

「道三」は道東に立地する本学、北海道教育大学釧路校、帯広畜産大学の国立三大学の間で毎年実施されています。

なお、成績は次のとおりでした。

- 総合成績 優勝 北海道教育大学釧路校
- 2位 北見工業大学
- 3位 帯広畜産大学

競技種目	順位	北教大釧路校	北見工業大学	帯広畜産大学	備考
硬式野球	1位	1位	1位	1位	全チーム1勝1敗
バスケットボール（男）	1位	2位	3位	3位	
バスケットボール（女）	2位	3位	1位	1位	
ラグビー	3位	2位	1位	1位	
ソフトテニス（男）	1位	2位	3位	3位	
ソフトテニス（女）	2位	3位	1位	1位	
硬式テニス（男）	1位	2位	3位	3位	
硬式テニス（女）	3位	1位	2位	2位	
卓球			1位	2位	オープン種目
柔道			1位	2位	オープン種目
剣道（男）	1位	2位	3位	3位	
弓道（男）	3位	1位	2位	2位	



第55回北海道地区大学体育大会

第55回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、小樽商科大学が当番大学となり、実施されました。本学の成績は、以下のとおりです。

●日程 7月4日（金）～7月19日（土）

総合成績	13位（32大学中）	バレーボール	3位	剣道	3位
陸上競技	18位（20大学中）	サッカー	1回戦敗退	弓道	6位（16大学中）
硬式野球	1回戦敗退	バドミントン	2回戦敗退		
バスケットボール	1回戦敗退	柔道	予選リーグ敗退		

第44回全国国立工業大学柔剣道大会

第44回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、九州工業大学を会場に開催されました。惜しくも団体戦は上位に入賞できませんでした。

●日程 8月24日（日） 柔道個人戦（男子） 第3位 酒井 心平

お知らせ



学生の皆さんへ

「ものづくり工房」利用できます！

— 一般学生にも門戸を開放 —

○技術員が在室している場合

- ・ものづくり工房では、技術員が加工技術の相談をお受けします。
- ・研究目的以外のサークル活動や私的な使用も可能です。

○技術員が在室していない場合

- ・原則使用はできません。

～ まずは、ご相談ください！ ～

窓口：技術部ものづくり支援グループ
(技術室：ものづくり工房向かい)
学生支援課課外教育担当

北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)の活動と取り組み

北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)委員長
機能材料工学科 4年 長 澤 則 英

北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)は、本学が環境ISO14001の認証を取得するに当たって、平成18年3月に学生有志により結成された組織です。現在は6つの班、約40名の学生で活動しております。班としては、冷暖房とエネルギー消費の関係を調査する「冷暖房班」・レジ袋の削減に取り組む「レジ袋班」・学内の受動喫煙撲滅に取り組む「タバコ班」・ごみ分別の徹底を図る「ごみ箱班」・広報を担当する「IT班」・消費電力削減を目的とする「蛍光灯班」などに分かれて活動しています。また、学外に対する活動でも東北大学・三重大学での環境セミナー参加、国際シンポジウム参加、全国大学生環境活動コンテスト(ecocon2007)入賞など幅広く活動をしています。身近なところで出来る環境活動をテーマに、一人一人が環境に対する意識を高く持って行動することで大学全体も環境意識が高くなれば良いと思っています。



マスコットキャラクター



集合写真



レジ袋回収ボックス作成風景



ゴミ削減ポスター張り

学生よろず相談室

学生よろず相談室では、室員の先生がみなさんの様々な悩み

例えば…

- ・友人や教員との人間関係の悩み…
- ・最近気分が落ちこんでやる気が起きない…
- ・誰かにゆっくり話を聞いてもらいたい…
- ・将来の進路について迷っている…
- ・悪質商法に引っかかったみたいだ…
- ・親子関係で悩んでいる…
- ・履修方法がよく判らない…
- ・異性関係で悩んでいる… etc



予約は不要です。
気軽にお越しください。



の相談に応じています。

【開室時間】毎週火・水・木曜日 16:00~17:00

【相談員】渡辺美知子先生（機械工学科）

伊藤 陽司先生（社会環境工学科）

山田 浩嗣先生（情報システム工学科）

中垣 淳先生（情報システム工学科）

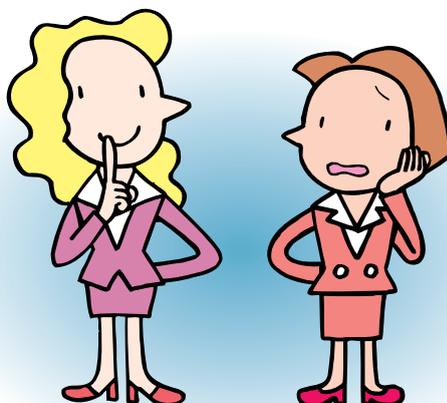
射水 雄三先生（マテリアル工学科）

平野 温美先生（共通講座）

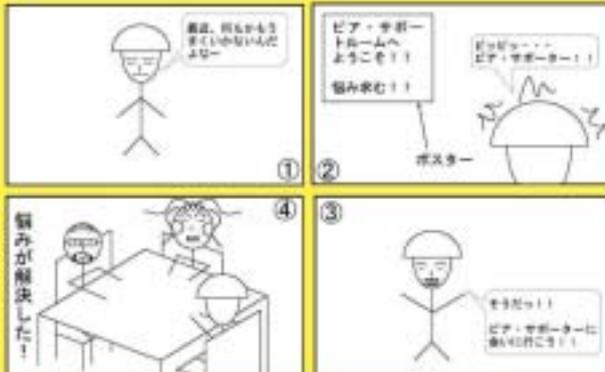
柳 等先生（共通講座）



※各先生のスケジュールについては、学内掲示板及びホームページ
(http://www.kitami-it.ac.jp/students_info/life/soudanschedule.html)
をご覧ください。



そうだっ！！ ピア・サポーターに会いに行こう



- ☆ 授業についていけない…
- ☆ 友人とうまくいかない…
- ☆ 恋愛相談したいんです…
- ☆ サークル内でもめ事が…
- ☆ 研究室の先生が…
- ☆ …私の話を聞いてっ！！



**そんな時のために
ピアサポーターがいるんです！**



研修風景

大学会館(保健管理センター・ATM) 2階
ここ



教職員とピア・サポーターの
焼き肉風景

ピア・サポート開設時間
月曜日～金曜日
PM 3:00 ～ 5:00

連絡先
学生支援課 小野

0157-26-9183 まで

～・～ ピア・サポーターも随時募集中 ～・～

サークル紹介

総合美術研究会

皆様、はじめまして！総合美術研究会会長の諫山です。

美術、と聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか？ゴッホやムンクが描いたような、有名な絵画？それとも、アニメやマンガのような現代的なイラスト？壺や彫刻なんかを思い浮かべた人もいれば、子供の描いた絵に芸術的なものを感じるという人もいるでしょう。「美術」のとりえ方はまさに百人百様、一人として同じものはないのです。総合美術研究会はそんな「宇宙に一つだけの己のセンス」を育て磨きあげていくことを目的とした、かっこいいサークルなのです。

去年発足したばかりの伝統なき我がサークルは、その瞳に情熱の炎を宿らせています。部員は総勢20人、そのほとんどが初心者です。その中の一人、「美術は中学校以来」と話

すりチャード・ランサーくん（19）は、本屋で見つけた「師匠」に出会ってからというもの、己の美術センスの育成に時間を惜しみません。また、少ない熟練者の一人、ユーキ・クドウ（19）はその類い稀なるイラスト力によって、萌え萌えな中年オヤジからいぶし銀の風格をもった女子高生まで、幅広くかき分けるすてきなおにいさんです。その他、ここには書ききれないほど多数のステキな個性が光るメンバーがこのサークルを支えているのです。

普段の部会は毎週水曜18:00からですが、部室である「サークル棟・第二会議室」にはほぼ毎日誰かが遊びに来ています。そしてこの部室は奇術研究会さんと共同使用です。ほかのサークルの2倍賑やかです。

部員たちはコーヒーとお茶を愛でています。3人集えばお茶会が。4

人集えば、中国伝来のあの遊びに興じることも…

そんなすばらしき総美研には、夢と希望と明日と正義が詰まっています。

部会は毎週水曜日18:00～「大学会館・第二会議室」にて。サークル棟の部室にもしよっちゅう顔を出していますので、興味が少しでもある方はぜひ見学にいらしてください。

連絡先はコチラ→

im_a_pen@docomo.ne.jp



奇術研究会

私たち奇術研究会は、昨年成立した新しいサークルです。【奇術】というとなじみのない言葉に聞こえますが、奇術とは、昨今テレビで目にするようになりました、手品、マジックと呼ばれているものと同義です。私たちは、手品を研究、練習し、人前に立つことを目標に活動しています。

現在では、活動しているメンバーも二桁になり、皆放課後に集まっています。研究、発表しております。

現在、メンバーはほとんど全員が

テーブルマジックの研究をしておりますが、今年度の学校祭では、ステージ発表も行いました。分野を問わず、みんなが好奇心旺盛にいろいろなことに挑戦しています。

活動的な会員が多いので、これからは定期的な発表の場を設けようと、現在思案中です。

また、開かれた活動を目指し、活動は

アトリウムで行っており、部員以外の方の観客も歓迎いたします。機会がございましたら、ぜひ、お越しください。



学 事 日 程

2008年

10月1日(水)	後期授業開始
10月1日(水)	秋季入学式
12月5日(金)	休講 推薦入学試験 (予定)
12月22日(月) ~ 1月8日(木)	冬季休業日
12月22日(月) ~ 12月26日(金)	4年次再試験 (卒業予定者)

2009年

1月9日(金) ~ 1月15日(木)	集中講義期間
1月16日(金)	休講 大学入試センター試験準備
1月17日(土) ~ 1月18日(日)	大学入試センター試験
1月22日(木)	月曜日授業振替日
2月3日(火)	月曜日授業振替日
2月18日(水) ~ 2月26日(木)	後期定期試験 (卒業研究審査を含む)
2月27日(金) ~ 3月31日(火)	学年末休業日
3月12日(木)	後期日程入学試験
3月18日(水)	学位記授与式
3月31日(火)	21年度編入生ガイダンス

平成20年9月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

山岸 喬 (国際交流センター)
林田 和宏 (機 械 工 学 科)
中山 恵介 (社会環境工学科)

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp
(学生支援課課外教育担当)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー(VOL.89~)がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/students_info/life/dayori.html

●●● 学生支援課は 『あなた!』 を支援します。 ●●●